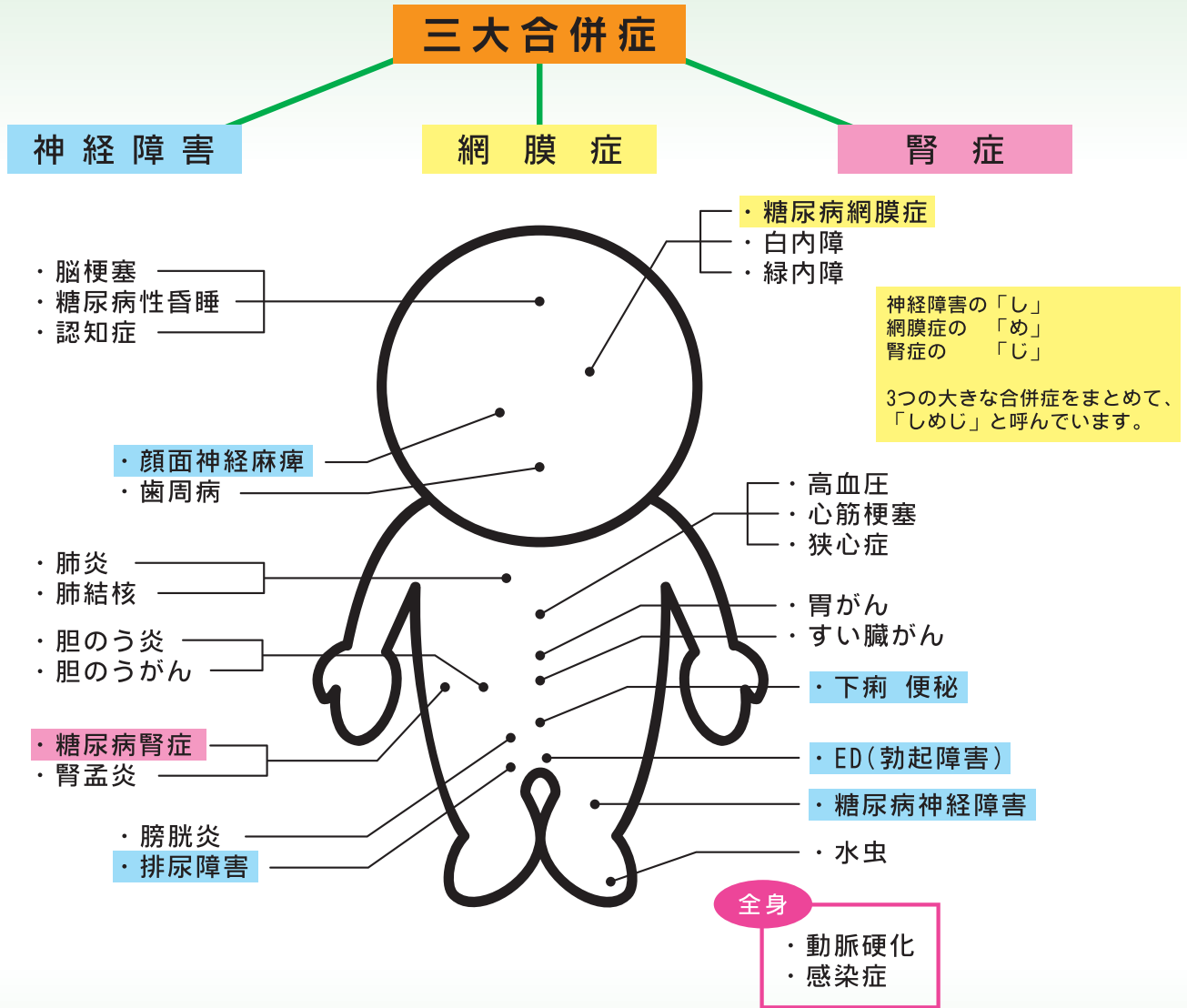


糖尿病で怖いのは合併症！！

全身に現れる合併症

高い血糖値が持続する糖尿病は、病気が進んでくると、喉が渇く、水を大量に飲む、頻尿になる、あるいは食べているのに痩せるという自覚症状が現れてきます。ですが、他の病気に比べると進行も緩やかで、目立った症状が出る訳ではありません。糖尿病の怖いところは、こうした目立った自覚症状がないままに、慢性の合併症が進行してしまうことです。糖尿病の慢性合併症は、神経障害、網膜症、腎症の三大合併症（細小血管症）と動脈硬化性疾患（大血管症）に分けることができます。



合併症進行の様子

